



2012

# 公民館案内

No.1  
松戸市矢切公民館

## 第一回家庭教育学級連絡会

(5月9日、10日、11日)

各学校の学級長等の代表にお集まりいただき、家庭教育学級の開設目的や事務の進め方など、円滑な運営に向けての説明も含めて、連絡会を馬橋・常盤平・松戸の地区別に三日間に分けて行いました。

家庭教育学級は、

- ① 家庭教育（子育て）や家庭のあり方等についての「学びあい」
  - ② 学年の枠を超えての話し合い、交流、豊かな人間関係づくりを通して、相談しあえる「仲間づくり」
  - ③ 学級生個々の企画・表現・調整力等による「自分力の向上」
- を『ねらい・目的』にしています。



公民館長挨拶

社会教育指導員より

平成23年度の『学習活動の様子』をもとに、望ましい学習会のあり方、もち方、方向性等についての説明やお願いがありました。



『家庭教育学級の手引き』にそって、各担当から

- 1 提出書類
  - 2 学習会開催までの事務手順
  - 3 報償費・運営費
  - 4 市の施設の利用
  - 5 保育つき学習会を開催する場合には
- 等についての運営委員研修会を行いました。



各学校間での情報交換会を行いました。

今現在の取組状況や開級式に向けて、学級生の応募状況、学習会の持ち方、役員の仕事分担、講座の組み方、他校との合同開催 等々、有意義な話し合いが行われました。





2012

# 公民館案内

NO 2

松戸市矢切公民館



## 幼児家庭教育学級①

**仲間をつくってイキイキ子育て**

五月八日から前期の幼児家庭教育学級が矢切公民館を会場にして始まりました。

一回目は松戸市健康体操連盟指導員 斎藤淳子先生の指導による「体を使ってみんなで遊ぼう」

二回目は、「ありんこせんせい」こと 有木昭久先生の指導による「お父さんも一緒に遊ぼう」です。

フロアをいっぱいに使って、駆け回ったり親子で遊んだりして、心地よい汗を流しました。親子での楽しい遊びもたくさん教えていただきました。

親も子どもも、笑顔いっぱいの楽しいひと時を過ごしました。

幼児家庭教育学級は三歳児とその保護者を参加対象として、5月8日から7月3日までの全10回の講座で、いろいろな学びを通しての、親同士の仲間作りを目指しています。

幼児教育、家庭教育、性教育等様々な角度で学習を進め、「嬉しくて、楽しい子育て」と思えるような学びができる講座です。

今回は19名のお母さんとそのお子さんが参加しています。





2012

# 公民館案内

No.3 松戸市矢切公民館



## 家庭教育学級合同開級式

5月25日

松戸市公民館では、家庭教育支援の中核的な事業として、「家庭教育学級」の講座を推進しています。この「学級」は継続的に集団で学習活動を行う場として、また学校教育との連携も考えながら、小学校の保護者を学級生として、市内小学校44校に開設しています。

この日の合同開級式は家庭教育学級の最初の集まりです。各小学校に設置されている学級の代表が参加します。この日は山根恭平教育長の主催者挨拶の後、伊藤純一松戸市校長会長、星典子松戸市PTA連絡協議会会長の来賓挨拶がありました。その後、青森大学社会学部教授 見城美枝子氏 による記念講演「親と子のパートナーシップ」があり、240名を超える多くの参加者は、日々の親子のコミュニケーションの大切さを実感し、家庭教育の大切さについて学習しました。

### 関係諸氏の挨拶



山根恭平教育長



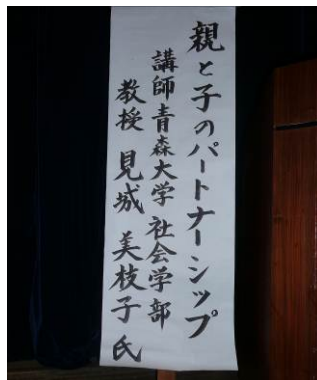
伊藤純一校長会長



星典子連P会長



見城美枝子氏



参加者からは、

- ・子育てにおいて“遅すぎた”はない。“間に合う”の言葉に勇気付けられました。
- ・情報をキャッチし、分析し、評価することが、親としてどう行動するべきかに大きな影響あることが、よくわかりました。
- ・“子育ては食べさせること”という言葉が印象に残りました。改めて、食の大切さを思いました。
- ・親が、子どもが生きる社会の状況、背景を知り、分析することの大切さが分かった。

等々の感想が多々寄せられました。□





# 2012 公民館案内

No 4

松戸市矢切公民館



## まつど 生涯学習大学講座 開校式

於：市民劇場ホール

平成24年5月24日



本郷谷市長



河内理恵氏

まつど生涯学習大学は熟年の方々が生活課題に即した学習について、年間を通して学習することによって、地域社会の中で行動する主体となることを目的として公民館が開設しています。

そして、様々な学習を通して、学ぶための力となる人と人とのつながりを広げたり、地域に根ざした学習を楽しんだりして、新しい知識を吸収していただければと思います。

開校式のこの日は、本郷谷市長の挨拶の後、人材支援コンサルタント 河内理恵氏による、「～広げようコミュニケーション～」と題した基調講演が行われました。

○コミュニケーションを活性化するには、

- ・笑顔の効力は絶大！
- ・ABC効果で！

A：当たり前のことを B：ポーっとしないで  
C：ちゃんとやる

○三つの力

- ・傾聴力：相手の心に寄り添って聴く
- ・承認力：目の前の人、モノ、起きる出来事の価値を高めて伝える
- ・言葉力：人は発した言葉通りの人生になる～  
明るい積極的な言葉を選んで使う

等々、すぐに役に立つお話がいっぱいでした。



担当スタッフ



2012

# 公民館案内

No.5  
松戸市矢切公民館

## 市民大学講座

### 「日仏両文学に見られる相似 ～理論と作品」 全6回

#### 講師

青山学院大学名誉教授 植田 祐次氏

青山学院大学名誉教授 内藤 昭一氏

千葉商科大学教授 橋本 克巳氏

本講座は、日仏の文学を通して、人間のあり方・生き方を考えることをテーマに掲げました。

- 第1回 サド「美德の不運」と上田秋成「樊噲」
- 第2回 サド「美德の不幸」と井上ひさし「藪原検校」
- 第3回 フランス自然主義～エミール・ゾラ「実験小説論」
- 第4回 日本自然主義～田山花袋「蒲団」・島崎藤村「破戒」
- 第5回 B.コンスタン「アドルフ」と森鷗外「舞姫」
- 第6回 アベ・プレヴォー「アノン・レスコー」と谷崎潤一郎「痴人の愛」



#### 受講者の感想から

- ・ フランス文学にまるで縁のなかった私が興味をもつことができ、とてもうれしかったです。楽しく聴くことができました。
- ・ 趣味的に近世（江戸時代）の日本文学を勉強しています。仏文学は、今まで常識レベルの本しか読んでいないし、時代背景を含めた作品の奥にあるものへの追究心も無かったが、本講義で大いに知的関心が高まりました。
- ・ 講師の方々の熱意とご専門の深さに毎回感激しています。このようなレベルの高い講座を受講できることに感謝いたします。また来年も機会があればと願っています。